



**頑張れ
ブルズ！**
熱い声援を
お願いします



包括連携協定締結式

特集 あなたが選べる新しいスタイルの居場所
「学びの多様化教室」にじ色、始まります

2～5P

市の組織を変更します 7P

外国人相談窓口を設置します 11P

帯状疱疹任意予防接種費用を助成します 11P

ハンドボールの国内最高峰の日本リーグで戦う
「飛騨高山ブラックブルズ岐阜」チーム
3月13日に包括連携協定を締結しました
(関連記事11P)。
ブルズ [HP](#) [QR](#) で試合日程を確認して
会場で熱い声援をお願いします!



特集 Special feature

あなたが選べる新しい
スタイルの居場所
「学びの多様化教室「にじ色」」
が始まります



あなたが選べる新しいスタイルの居場所 「学びの多様化教室「にじ色」」が始まります

学校で学習する生徒もいれば、様々な事情で学校の環境が合わない生徒もいます。生徒たちが、自分に合った環境で学習できる居場所の一つとして、文部科学省指定の学びの多様化教室「にじ色」が今月、開室しました。人それぞれ個性があるように、学び方も人それぞれです。今回は、不登校の現状や「にじ色」の施設紹介、その他の学びの居場所などを紹介します。

「問合せ」学びの多様化教室「にじ色」 ☎ 53-3721

(一之宮町3215-5)

✉ nijiro@edu.city.takayama.gifu.jp

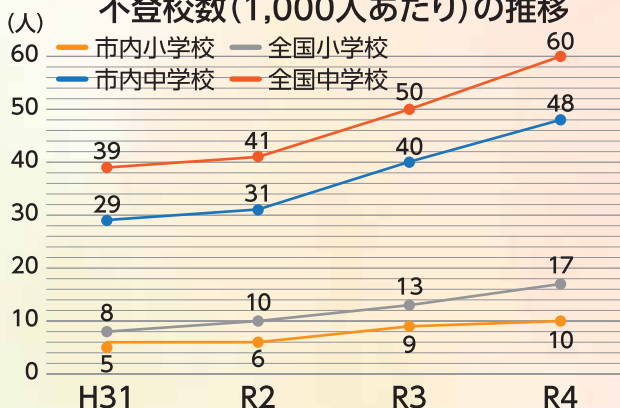
不登校の現状

増加し続ける不登校児童生徒

令和4年度の全国の不登校児童生徒数は約30万人、市内では156人となっています。1,000人あたりで比較すると、市の不登校児童生徒数は、グラフのように、全国平均を下回っていますが、年々増加しています。

全国的に不登校児童生徒の急激な増加が見られる今日、市においても、学校の環境に合わない児童生徒の居場所づくりなど、個に応じた支援の充実が課題となっています。

不登校数(1,000人あたり)の推移





INTERVIEW

インタビュー

心身ともに過敏な
子どもが増えている

学校心理士
スーパーバイザー

はしもと おさむ
橋本 治さん



県内各地で年間1,400件ほどの不登校に関する相談を受ける中で感じることは、原因の特定は難しいですが、ちょっとしたことで不安や心配を感じるほか、花粉や食べ物などのアレルギーを持つなど、「心身ともに過敏な子ども」が増えていることです。

また、インターネットやSNSの普及もあり、人間関係について悩み不登校となる子どもが増加傾向にあります。「にじ色」の開設は、そのような生徒の居場所ができるため良いことだと思います。卒業する生徒が、胸を張って次の道に進んでいってくれることを期待したいです。



▲「にじ色」内の階段

教育委員会の対応

教育支援センターの誕生

令和5年度に不登校への対応強化として、教育支援センターを立ち上げました。今までは、学校内で不登校の解決に向けて取り組んでいたことが、教育支援センターの立ち上げにより、保護者・学校からの相談や外部の専門機関への取り次ぎなどを行い、早期解決に向けた取り組みができるようになりました。

そのほか、不登校について、関係機関で話し合う不登校対応連携会議の立ち上げや移動であい塾の拡充などに取り組みしました。

INTERVIEW

インタビュー

新しいスタイルの場が
求められています

市教育委員会 教育長

みやま まさかつ
見山 政克



不登校の子どもや保護者と話す中で、学びたくても今の学校環境に合わない子がいることを実感しています。多様な子どもたちの居場所と学びの場となる新しいスタイルの中学生教室「にじ色」が始まります。誰かに合わせるのではなく、学習方法や服装、給食の有無などを自分で選べる従来にない形です。季節を感じる環境の中でマイペースに学び、生活できることを願っています。「にじ色」は皆さんの声を聞きながら、進化し続ける教室を目指します。

学びの多様化教室 「にじ色」の開設

子どもたちが自分に合った環境で学習できる居場所のひとつとして学びの多様化教室「にじ色」を開設し、教育支援センターが支援を行います。「にじ色」の名前には、「にじ色」が人と人、今と未来をつなぐかけ橋になつてほしい、顔を上げ未来に目を向けてほしいなどの願いが込められています。



▲書道家の茂住青邨さんによる「にじ色」



ってこんな居場所・学びの場

ゲーム、運動器具などがあるスペースが完備されているため、
に合わせた学習や過ごし方ができます。

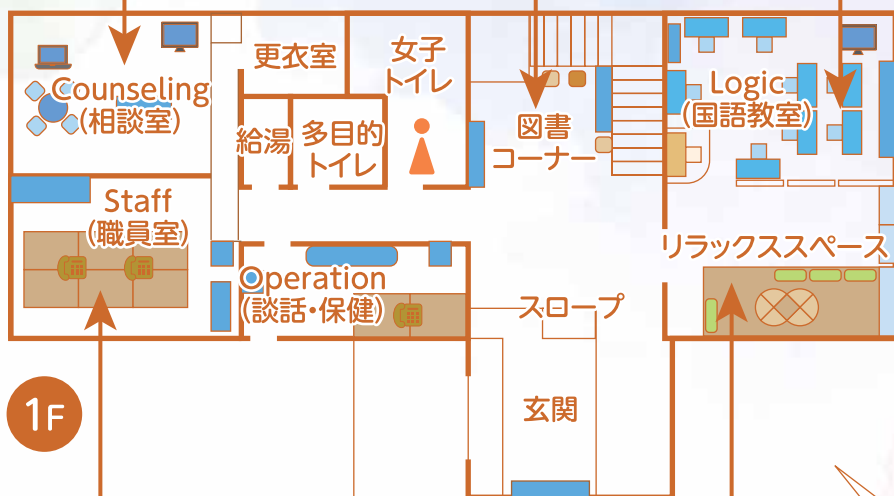
生徒や保護者と対面や
オンラインで相談がで
きます。



生徒が選んだ漫画など
の本があります。



カーテンで仕切り個別で
学習することもできます。



入室する生徒や保護者さんの声

【生徒Aさん】
ワクワクしています。今までに
ない感じの教室で、ここでの生活
が楽しみになりました。

【生徒Bさん】
周りに合わせず、自分で行動を決め
られるのは、すごく安心感があって
良いです。

【保護者Cさん】
型にはまった方法ではなく、一人ひとりに
合わせた学校生活を考えてくださって本当
に嬉しいです。

【保護者Dさん】
ただただ、本人が本人らしく笑顔で
いられる日が増えてくれたらと
願っています。

専任の教員や相談員が
対応します。



大きなソファやバランス
ボールなどが設置され、
リラックスできます。



① 対象は中学生

定員は15人程度です。



② 自分のペースに合わせた学習

学級という枠組みや集団行事がな
く、誰かに合わせる必要はありませ
ん。一人ひとりのペー
スに合わせた学習が
できます。



③ 魅力とゆとりある学習内容

通常の学校より年間245時間
授業数を減らし、その分でスキーや
釣り、旬の体験など
魅力ある自然や文化
を生かした学習がで
きます。



④ 興味・関心のあることに集中

楽器演奏や絵画、
キー作りなど自分
の好きなことに没頭
し、自分らしさを大
切にした独自の学習
時間があります。



⑤ オンライン授業も選択可

「毎日通えない」
「続けられない」から
と諦めなくても大丈
夫です。





学びの多様化教室「にじ色」

教科ごとに分かれた学習室や個別学習室、様々な遊具、
誰かに合わせることなく、自分のペース

ご支援ありがとうございます

部屋名の入ったプレートを寄付



高山工業高校生徒の皆さん

自由に来て楽しめ、安心できる
空間となることを意識して作成
しました!



各部屋の前に
設置します

必要に応じて机の配置
をかえて、個別の学習も
できます。

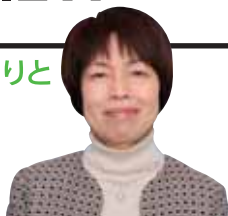


学習アプリを使って自分
のペースで学習を進めら
れます。



INTERVIEW インタビュー

ゆっくりと、じっくりと
にじ色・スクール
カウンセラー
まつした みさお
松下 操さん



私たちの周りには、様々な情報や刺激が溢れています。子どもたちは、それらをうまく整理できず、変化に一生懸命についていこうとしたり、周囲に合わせて、心のエネルギーを減らしてしまうことがあります。エネルギーを増やすために大切なことは、一人ひとりの「楽しい・嬉しい・心地よい」ことを、その子なりの方法やペースで見つけていくことです。「ゆっくりと、じっくりと」をキーワードに、気持ちを整理し自分の良さや好きなことを確認できるよう寄り添っていきます。お気軽にご相談ください。



2F

一人で集中して学習する
こともできます。



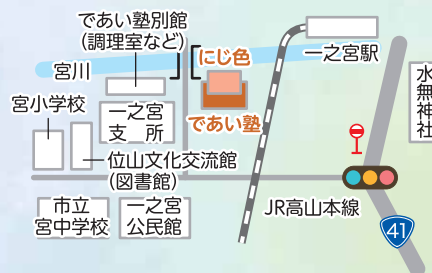
エアロバイクのほかギターなどの
楽器も配置され様々な過ごし方が
できます。



安心して学ぶことができるように

私たちが生きる現代は、様々なことが複雑に絡み合い多様化しています。様々な事情で通学できない子どもがいますが、不登校は悪いことではなく、多様な生き方の一つだと考えています。子どもは、このまちの「宝」です。子どもたちの誰一人取り残さず学ぶことができる居場所をつくりたいと思い、学びの多様化教室「にじ色」を開室しました。このまちで過ごす子どもたちが、安心して学ぶことができるように今後も様々な取り組みをすすめます。

高山市長 田中 明



「にじ色」が周囲の各施設と連携し、
一つのキャンパスとすることで、
様々な学習を行うことができ
ようになります。

⑥ 通学のサポート
市役所からのスクールバス運行や、
公共交通機関の費用助成を行います。

市政を取り巻く行政課題に対応するため 市の組織を変更します

1. こども未来部の設置

こども政策の推進強化、こどもや妊産婦を含む子育て世帯への一体的な支援を行うなど、こどもに関する政策を総合的に推進するため、「こども未来部」を設置します。

▼こども未来部

(こども政策課、こども家庭センター)

福祉部の子育て支援課の機能を拡充し、子育て支援課をこども政策課に改めるとともに、子ども発達支援センターと母子保健包括支援センターを統合したこども家庭センターに再編し、2課体制とします。

また、福祉課のこども医療費および母子父子家庭医療費の受給者証交付、教育委員会事務局の私立幼稚園に対する給付・補助の事務、高校生通学費助成および駐輪場利用補助に関する事務をこども未来部へ移管します。

2. 医療保健部の設置

住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるよう、質が高く安定的で、持続可能な医療体制の整備や医療人材の育成確保などを行います。また、予防・健康づくりを含めた医療保健に関する政策を総合的に推進するため、「医療保健部」を設置します。

▼医療保健部

(医療政策課、健康推進課、国保年金課)

市民保健部の医療課と健康推進課を所管替えるとともに、医療課を医療政策課と改め、市民課で行っていた国民健康保険・後期高齢者医療・国民年金の業務を国保年金課に移管し、3課体制とします。

3. 市民福祉部の設置

住民手続きと福祉関連業務の窓口が連携し、相談や手続きのワンストップ化の推進など、市民に寄り添った利便性の高い窓口業務を一体的に推進するため、「市民福祉部」に再編します。

▼市民福祉部

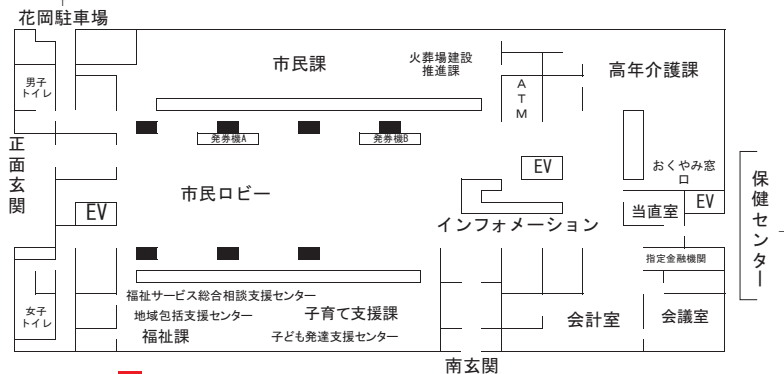
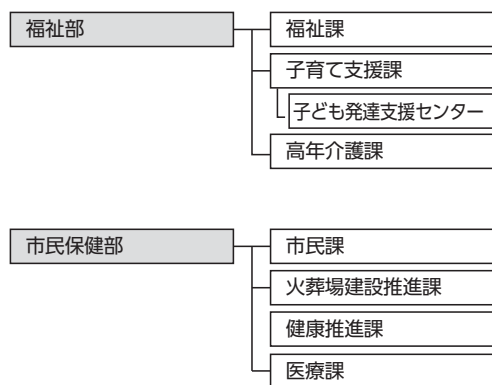
(福祉課、高年介護課、市民課、火葬場建設推進課)

福祉部の福祉課と高年介護課、市民保健部の市民課と火葬場建設推進課を市民福祉部に再編し、4課体制とします。

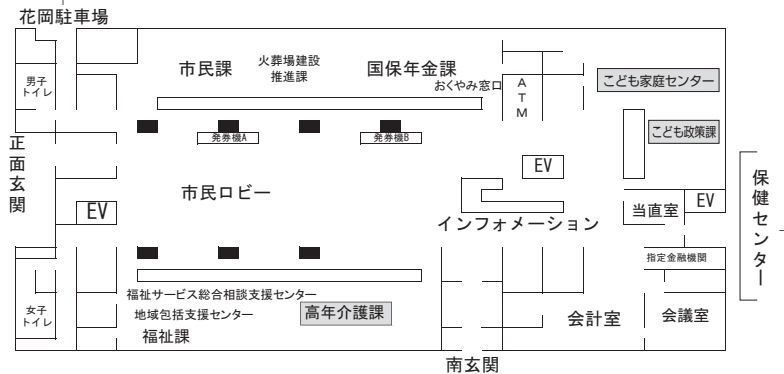
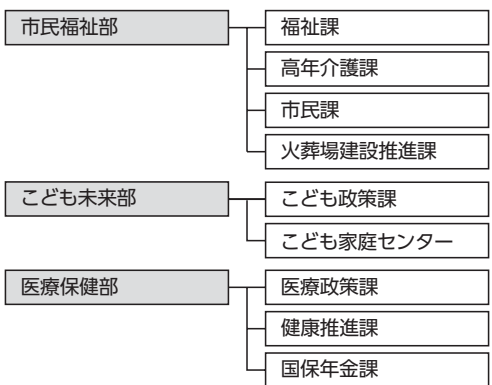
問合せ 総務課

☎ 35-331333

変更前 (1階 本庁舎案内図)



変更後 (1階 本庁舎案内図)



※医療政策課(旧医療課)と健康推進課はこれまでと同様に保健センター内となります

住まいの安全対策に助成します



◆耐震診断を受けましょう

能登半島地震では、多くの住宅の倒壊により、尊い命がたくさん失われました。高山市には活断層が広範囲に多数存在しており、最大震度7(能登半島地震と同等)の地震がいつ起きても不思議ではありません。

住宅が倒壊すると、自分や家族の身に危険が及ぶだけではなく、道路がふさがれて避難や救助の妨げとなることもあります。

昭和56年5月31日以前に建てられた建築物は、旧耐震基準の建築物で、震度6〜7程度の地震により倒壊する可能性が高いと言われています。市では、旧耐震基準の建築物の耐震化を進めるため、助成制度を設けています。自らの命を自然災害から守るためにも、耐震診断を受けてください。

◆建築物の耐震化などへの助成

◆無料耐震診断を実施

住まいの耐震性能を無料で判定します。診断は、県木造住宅耐震相談士(以下、県相談士)が行います。

対象 昭和56年5月31日以前に建築された一戸建て木造住宅



◆耐震改修工事への助成

要件

- ・耐震診断の結果、改修が必要となった木造住宅(昭和56年5月31日以前に建築)
- ・所定の強度が確保できる計画
- ・県相談士が設計・監理を実施

助成額

耐震評点が1.0以上の場合は最大180万円、1.0未満は0.7以上の場合は最大120万円
(経費の10/10)



◆耐震シェルター設置への助成

耐震シェルの設置および接地面床補強工事に助成します。

要件

- ・耐震診断の結果、強度が確保されていないことが確認できた木造住宅(平成12年5月31日以前に建築)
- ・構造上の安全性が適切な構造計算で確認できるシェルの設置など

助成額 最大30万円(経費の10/10)

◆伝統構法による耐震化への耐震助成

要件

- ・昭和25年11月23日以前に伝統的な構法で建築された木造建築物
- ・市の伝統構法木造建築物耐震化講習を受講した建築士が診断を実施

助成額

耐震診断の場合は最大30万円、耐震改修工事の場合は最大180万円(経費の10/10)



◆老朽空き家などの取り壊しへの助成

要件

- ・空き家の所有者、またはその相続人
- ・市の調査により助成を決定
- ・所有権以外の権利が設定されていない
- ・申請者の前年度所得税額が27万円以下

助成額

最大100万円
(経費の1/2)



◆アスベスト含有調査、アスベスト除去工事への助成

◆アスベスト含有調査

要件

- ・吹付け建材にアスベストが含まれているおそれがある建築物

助成額 最大25万円(経費の10/10)

◆アスベスト除去等工事

要件

- ・吹き付け建材にアスベストが施工されている建築物
- ・建設技術審査証明による工法、または同等以上の工法
- ・除去工事の事業計画を策定し、その計画に基づき除去工事を実施

助成額 最大200万円(経費の2/3)

問合せ

建築住宅課
35-33159



市街地の町並み景観の保全のために、様々な助成制度があります。美しいまちづくりを進める皆さんを応援します！

※交付決定前に工事を着手した場合は対象となりません（事後申請不可）

景観に配慮した板塀や生け垣などの設置への助成

◆板塀などの設置

対象区域

市街地景観保存区域
城下町景観重点区域
中心商業景観重点区域
駐車場整備地区

対象工事

道路や河川に面する部分に高さ0.9m、長さ1.8m以上の板塀などを設置するもの

助成額

1. 8mあたり最大5万円かつ1カ所あたり最大30万円（経費の1/3）



◆生け垣の設置

対象区域

都市計画に定める用途地域道路や河川に面する部分に高さ0.5m以上、幅0.2m以上、長さ5m以上の生け垣を設置するもの

対象工事

助成額

1カ所あたり最大9万円（経費の1/3）

◆高木の植栽

対象区域

都市計画に定める用途地域駐車場や共同住宅などで、道路に面する部分に高さ3m以上の高木を植栽するもの

対象工事

助成額

1本あたり最大1.8万円（経費の1/3）

◆施設の緑化

対象区域

都市計画に定める用途地域駐車場などで道路に面する部分に高さ1.5m以上、長さ5m以上の植栽をするもの

対象工事

助成額

1カ所あたり最大36万円（経費の1/3）



〈生け垣の設置補助対象となる範囲〉



景観にふさわしい看板の新設や、さわしくない看板の撤去への助成

◆看板の設置および撤去

対象区域

景観重点区域
1カ所あたり最大18万円（経費の1/3）

助成額

問合せ

都市計画課

☎ 35-3180





飛驒高山インスタバサダーを募集します

17 パートナースHIPで目標を達成しよう

高山の良さや、市民だからこそ知っている情報、市民にとって役立つ情報を市民目線で発信する「インスタアンバサダー」を募集します。

対象 次のすべてを満たす市民

- ・令和6年4月1日時点で満15歳以上
- ・インスタグラムの公開アカウントを持ち、フォロワーが100人以上
- ・インスタアンバサダーの目的を理解し市との同意事項を守れる方

内容 市の魅力や市民に役立つ情報をインスタグラムで週1回以上投稿

募集人数 5人程度（応募者多数の場合書類選考）

任期 6月1日（土）～令和7年3月31日（月）

謝礼 8,000円分の図書カード（任期終了時にお渡し）

申込み 4月30日（火）までにQR

問合せ 広報公聴課
35-33134



広報モニターを募集します

17 パートナースHIPで目標を達成しよう

広報たかやまや市HPなど市の広報について意見をいただく「広報モニター」を募集します。いただいた意見を参考に、より分かりやすく伝わりやすい効果的な広報を目指します。

対象 市の広報活動に興味・関心がある市民

内容

- ① 広報たかやまや市HPなどへの意見や提案、広報活動の参考になる事項などを、随時または定期的（月1回程度）にメールや文書などで提出
- ② 広報に関するアンケート調査へ

の回答（年1回程度など）

募集人数 20人程度（応募者多数の場合年齢、居住地域などを考慮して選考）

任期 6月1日（土）～令和7年3月31日（月）

謝礼 1,000円分の図書カード（任期終了時にお渡し）

申込み 4月30日（火）までにQR、窓口、郵送、FAX、MAIL

問合せ 広報公聴課

35-33134
FAX 35-33174

☒ kou-kou@city.takayama.g.jp



11 住み続けられるまちづくりを

第二期SDGs未来都市計画を策定しました

市第二期SDGs未来都市計画

「世界を魅了し続ける「国際観光都市飛驒高山」の実現」

令和3年に国のSDGs未来都市の選定を受け、市3年間のSDGs未来都市計画を策定し、取り組みを進めてきました。市では第二期計画を策定し、引き続きSDGsの達成に向け取り組みます。

計画期間 令和6年度～令和8年度

目指す姿

【経済】地域特性を活かした産業が活性化し、賑わいと魅力にあふれるまち

【社会】歴史・伝統が継承され、郷土への誇り・愛着が持てるまち

【環境】自然がもたらす多様な恵みを活かすとともに、脱炭素社会に貢献するまち

問合せ 総合政策課

35-33131



11 住み続けられるまちづくりを

みんなで描く飛驒高山の未来「たかやま共創ミーティング（第2弾）市民メンバーを募集します

市長公約である「輝く市民が暮らしすまち飛驒高山」の実現に向け、市民と市が政策立ち上げについて話し合う「たかやま共創ミーティング（第2弾）」を行います。

テーマ 自然災害時の避難所運営について考える

対象 市民、市内在学・在勤者

日時 1回目：5月13日（月）午後7時～
2回目：5月30日（木）午後7時～

※2回目のミーティングには市長が参加します

場所 中会議室（本庁4階）

定員 5人程度

申込み 4月26日（金）までに窓口、FAX、QR、郵送

問合せ 危機管理課

35-33345
FAX 35-33174

☒ kikikanri@city.takayama.g.jp



▲ 過去の様子





外国人相談窓口を設置します



在住外国人が暮らしやすく、地域に溶け込みながら安全・安心な生活ができるよう、不安や悩みに寄り添い、支援につなげるための相談窓口を設置します。

設置場所 秘書交流課（本庁4階）
時間 平日午前9時～午後5時

対応言語 すべて
※翻訳機ややさしい日本語を使って相談に応じます
※市HPやメールなどでも相談を受け付けます
問合せ 秘書交流課
☎ 35-3130
✉ myd@city.takayama.lg.jp



带状疱疹任意予防接種費用を助成します



市内に住所がある50歳以上の接種希望者へ带状疱疹の予防接種費用を助成します。

対象のワクチン 水痘ワクチン（1回接種のワクチン）または带状疱疹ワクチン（2回接種のワクチン）

助成額

水痘ワクチン4,000円/回
带状疱疹ワクチン11,000円/回

※带状疱疹ワクチンは、1回目の接種から6カ月以上経過していない方で令和6年4月1日以降に2回目の接種を予定している方は、2回目のみ助成対象

助成回数 水痘ワクチンと带状疱疹ワクチンのどちらかを、生涯につき1度のみ

接種方法 ①事前に、健康推進課窓口にまたは各支所地域振興課窓口に助成券の申請を行う。②市指定医療機関に予約。③接種の際に医療機関へ助成券を提出し、医療機関で定められた接種費用から助成額を差し引いた金額をお支払い。
※指定医療機関以外での接種については、事前に健康推進課へ申告してください
※効果と副反応をご理解いただき、かかりつけ医などに相談したうえで接種をご判断ください
問合せ 健康推進課
☎ 35-3160



市と飛驒高山ハンドボールクラブが連携協定を締結

飛驒高山ブラックブルズ岐阜の運営団体であるNPO法人飛驒高山ハンドボールクラブと市が包括連携協定を締結しました。地域貢献活動がより一層広まることによる市民生活の向上を目指し連携していきます。

【連携内容】
・スポーツ活動の推進に関すること
・子どもたちの運動能力向上および健全育成に関すること
・高齢者の生きがい創出に関すること

・市民のスポーツに関する意識の向上に関すること
・ハンドボールの振興に関すること
・地域の活性化に関すること

問合せ スポーツ推進課
☎ 35-3157



ブラックブルズホーム戦開催！ 4・21（特別な日）



2試合共通チケット

前売券（大人）3,000円
前売券（中高生）2,000円
当日券（大人）4,000円
前売券（中高生）3,000円
※小学生以下は入場無料

※チケット販売情報は、公式HPをご覧ください
問合せ 飛驒高山ハンドボールクラブ
☎ 70-81833

●飛驒高山ブラックブルズ岐阜VSオムロンビディーズ
試合開始…正午
●アースフレンズBMVS 豊田合成ブルーファルコン
試合開始…午後3時



公式LINE▶



若者や市民活動団体への助成金を 受付開始(窓口がひだ財団になりました)

今年度から、連携協定を締結した(一財)ひだ財団が助成金申請を受け付けます。



▲(一財)ひだ財団とのキックオフセレモニー(令和5年10月18日)



▲問合せフォーム



▲補助金の詳細(ひだ財団HP)

●市民活動事業補助金

助成事業

市登録市民活動団体が主体となっていく、地域活性化や地域の課題解決に繋がる事業

対象 市登録市民活動団体

助成額 対象経費の1/2(上限20万円)

申込み 5月17日(金)までに申請書をひだ財団に提出

●市民活動団体設立補助金

助成事業

市民活動団体を設立して活動をスタートするために必要となる経費

対象 市内在住者

助成額 対象経費の10/10(上限3万円)

申込み 随時受付

●若者活動支援事業補助金

助成事業

市内における地域の活性化、または魅力向上・発信を行う新たな取り組み

対象 申請時に16歳以上の若者3人以上を

含む団体

助成額 対象経費の10/10(上限20万円)

※募集10団体(超えた場合は抽選)

申込み 5月17日(金)までに申請書をひだ財団に提出



▲補助金を活用した団体による活動報告会(令和5年度)



▲補助金を活用して実施された「子ども大学高山」(令和5年度)



城山公園二之丸の公衆便所が 新しくなりました

ベビースペースやオストメイトパッドなどを設置したバリアフリートイレも完備し、伝統的な工法を活かした、広くて使いやすい公衆便所となりました。

問合せ 都市計画課 ☎35-3180



▲ バリアフリートイレ



▲ 外観



消防団活動フォトコンテスト 2023 審査結果について

応募総数20点の中から入賞作品5点が決まりました。

1階ロビーで展示しています。
問合せ 消防総務課 ☎34-3792

- ◆市長賞 鴨林あゆみ(片野町)
- ◆消防協会長賞 谷協勲(宗猷寺町)
- ◆消防本部消防長賞 上井拓登(上岡本町)
- ◆消防団長賞 間所治(下岡本町)
- ◆消防署長賞 野中芳弘(大新町)



▲市長賞鴨林さんの作品

高齢者叙勲



瑞宝双光章(地方自治功労)
三木 忠三さん(88)
(一之宮町)



瑞宝双光章(教育功労)
糠塚 良一さん(88)
(大新町3)

問合せ 広報公聴課
☎35-3134

受章おめでとぅございます

シリーズ Q 防犯

市内でも被害発生！ 特殊詐欺(ニセ電話詐欺)にご注意を！

市内で特殊詐欺(ニセ電話詐欺)による被害が発生しています。今回は、全国で多発している「サポート詐欺」の事例を紹介します。

「サポート詐欺」の手口

パソコンを使用中に突然セキュリティ警告画面が表示され、記載されていた電話番号に連絡したところ、「遠隔操作ソフトによりウイルスの除去作業を行う。その費用としてコンビニで電子マネーを購入し、指定の画面に番号を入力するように」と言われた。指示どおりに入力したが、「入力間違いで無効になった」などと言われ、繰り返し電子マネーの購入と番号の入力をさせられた。



◎警告画面に表示された電話番号に連絡しない！

電話番号が表示されている警告画面は詐欺の可能性が極めて高いです。

◎「コンビニで電子マネーを買って番号を教える」は詐欺！相手の指示に従ってはいけません。

◎一人で悩まず、すぐ相談！自分ひとりで判断せず、家族や警察などに相談しましょう。

相談 高山警察署

☎32-0110

市消費生活センター

☎35-2030

問合せ 協働推進課

☎35-3412



シリーズ Q ゴみ

環境に優しい生活にチャレンジしませんか？ ～「グリーンライフin飛驒」～

市では、昨年度から飛驒信用組合と連携して、環境に優しい行動をした市民にさるばるポイントを付与する「グリーンライフin飛驒」の取り組みを実施しています。今回は、その取り組みの内容を紹介します。あなたも参加して環境に優しい生活を始めてみませんか？

どんな行動に対してポイントがもらえるの？

(例)

- ・生ごみ堆肥化装置の購入
- ・クリーニング店でのプラスチックハンガーの返却
- ・飲食店での容器持参、マイ箸持参・水切り袋の購入
- ・フードドライブへの参加
- ・賞味期限間際の商品の購入・仕出し容器の洗浄返却
- ・エコタイヤの購入
- ・電子通帳の選択
- ・環境やSDGSに関するイベントの参加 など

どこでポイントをもらえるの？

実施店舗は、飛驒信用組合HP(QR)で確認ください。



※さるばるポイントは、さるばるコインとして利用できます。さるばるコインの利用はさるばるコインアプリのダウンロードが必要です。

問合せ 生ごみ処理場建設推進課

☎35-31138



「グリーンライフin飛驒」の取り組みは、皆さんに環境に優しいライフスタイルへ転換していただくことを目的としています。

新たな年度を迎えるこの機会に、お得で環境に優しい生活を始めてみませんか？

ごみ分別アプリ「さんあ〜る」をご利用ください。



生涯学習のページ



まなびば

「清流の国ぎふ」文化祭

2024 出演団体(者)募集



市実行委員会が主催する事業について、出演団体(者)を募集します。

申込方法などの詳細は市HP(QR)をご覧ください。

【民謡・民舞の祭典】

日時 10月20日(日)午前10時～午後4時

場所 市民文化会館(昭和町1)

【オーケストラの祭典】

日時 10月27日(日)午後2時～4時

場所 飛騨・世界生活文化センター(千島町)

問合せ 市実行委員会事務局(生涯学習課内)

☎ 35-33155

図書館からのお知らせ

問合せ

市図書館「煥章館」

☎ 32-30096

FAX 32-30098

✉ library@library.takayama.gifu.jp



市図書館「煥章館」開館20周年

市図書館「煥章館」は、今月開館20周年を迎えます。20年間で来館者は累計540万人を超えました。来館者や支援をいただいた皆さんに感謝申し上げます。開館20周年を記念し、各種イベントを実施予定です。これから皆さんのご来館お待ちしております。

◎4月特集展示

「一般新しい春、それぞれのスタート」「児童」ドキドキ！わくわく！

◎伊藤正道 絵本原画展

市図書館に所蔵している伊藤正道さんの絵本も併せて紹介します。

期間 4月6日(土)～25日(木)

場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)

◎市営空町駐車場特定日

次の駐車場特定日は、午後5時前に入庫した車両について無料化できません。

日時 4月14日(日)～15日(月)

※14日(日)は終日無料化できません。

市図書館「煥章館」高山祭を知ろう

高山祭の歴史や屋台の特徴などについてご紹介する「市図書館オリジナル高山祭リーフレット」と、袴の着付けの手順を掲載した「袴の着付けパンフレット」を配布します。

日時 4月29日(月・祝)

場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)



女性青少年会館講座

対象 市内在住・在勤者

場所 女性青少年会館

(花里町1)

申込み

期限までにHP(QR)

問合せ

※定員を超えた場合は抽選

女性青少年会館

☎ 32-0394



講 座	受講日	時 間	定 員	参 加 料	申込期限	
パン教室	5/8(水)	9:30～ 12:00	各 12人	各 2,000円	4/18(木)	
	5/17(金)					
身体のバラン スを整える栄 養素	5/10(金)	10:00～ 12:00	15人	3,000円		
はじめての Word(木) (全4回)	5/16～6/6		各 8人	各 3,700円		
はじめての Excel(金) (全5回)	5/17～6/14					
楽しい英会話 (金)(全6回)	5/17～6/28	10:00～ 11:30	12人	2,700円		
ピラティス(火) (全8回)	6/4～7/23	10:30～ 11:30	25人	各 5,000円	5/12(日)	
ボール ストレッチ(火) (全8回)	6/4～7/23	9:15～ 10:00	20人			
やさしいヨガ (水)(全7回)	5/29～7/17	10:00～ 11:00	25人	4,500円		
ピラティス(木) (全7回)	5/30～7/18	①10:30 ～11:30	各 25人	各 4,500円		
		②13:00 ～14:00				

◎市図書館「煥章館」4月の休館日 休館日 4月30日(火)

※休館中の本の返却は、返却ポストをご利用ください



あなたの"知りたい"を分かりやすくタイムリーにお届け！



集中的な取り組み例

- ・児童手当の大幅拡充
- ・多子世帯の高等教育の無償化
- ・「年収の壁」の見直し
- ・こども誰でも通園制度の創設
- ・保育士配置基準の見直し
- ・こども家庭センターの全国展開
- ・育児休暇の取得促進

「こども未来戦略」では、①若い世代の所得増加、②社会構造や意識の変革、③全てのこどもや子育て世帯の切れ目ない支援の3点を基本理念とし、今後3年間、取り組みを集中・加速化させるとしています。

R5.12

「こども未来戦略」の決定

「こども大綱」の決定

R5.4

「こども基本法の施行

「こども家庭庁」の創設

【全国的な動向】

ここ数年が、我が国の少子化傾向に歯止めをかけるラストチャンスとして、こどもに関する政策を真ん中に置く「こどもまんなか」社会の実現に向けた取り組みが進められています。

これまで子育てに関する情報をお知らせしてきました「たかやまっこ」を、組織の見直しに合わせ、「こども+たかやま」と改め、皆さんの知りたい情報をより分かりやすくお届けします。今回は、最新の全国的な動向とそれを踏まえた市の対応を紹介します。

【市の対応】

平成17年度に「子どもにやさしいまちづくり計画」を定め、同計画に基づく様々な子育て支援策に取り組んできました。今年度、策定する「第九次総合計画」に合わせ、新たな「こども計画（仮称）」へと刷新します。この4月からは、新たに「こども未来部」を設置し、子育ての取り組みに一層力を入れて取り組みを進めます。市の取り組みを身近に感じていただけるように、年間を通じて様々な情報をお届けしていきますので、ご意見をお聴かせください。

問合せ

こども政策課
57-7001



ファミリーサポート事業を利用しませんか

市内に住む子育て世帯を対象に、専用施設や依頼者の自宅などで子どもを預かる託児サービスを提供します。託児の利用には、「利用会員」としての登録、1時間あたり500円等の料金が必要です（2人目以降は半額）。

託児サービスの「提供会員」も募集中です。保育士などの有資格者を除き、所定の研修（無料）の受講が必要です。

子育て家庭に対するSNSによる相談支援（無料）も行っていますので、気軽にご連絡ください。

問合せ

ファミリーサポート事務局
総合福祉センター2階（昭和町）
36-2288



「こども条例（仮）」を考えるワークショップ参加者募集（第5回）

健康分野（予定）をテーマに一緒に学び、意見交換をします。

期日 4月24日（水）午後7時～8時30分

場所 市民ホール（本庁地下）+Zoom

申込み 事前にTEL・QR

問合せ こども政策課

57-7001



老人福祉計画・第9期 介護保険事業 計画を策定 しました



高齢者のページ



問合せ 高年介護課 ☎ 35-3178

市では、今後、75歳以上の人口が増加し、介護を必要とする高齢者の増加が見込まれる一方、働き手となる生産年齢人口（15～64歳）は減少する傾向にあります。このような状況や高齢者を取り巻く課題を踏まえ、老人福祉計画・第9期介護保険事業計画では、高齢者やその家族が安心して暮らしていけるよう、これまで取り組んできた各種施策をさらに推進し、共生社会の実現を目指します。その計画の概要を紹介します。

■基本目標

やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち

■主な施策の方向性

○介護予防・社会参加の推進

多くの高齢者が参加しやすくなるように健康教室の内容を見直すなど、介護予防等の取り組みを推進します。

○認知症への支援

認知症の方が地域で安心して暮らせるよう、認知症への理解を深めるための啓発や相談支援の充実、認知症予防事業の実施などを推進します。

○地域包括ケアシステムの充実

医療と介護の連携強化や、生活支援コーディネーターを活用した住民主体の支え合い活動への支援など、地域全体で高齢者を支える体制（地域包括ケアシステム）の整備を推進します。



○安定した介護サービスの提供

安定した介護サービスの提供に向けて、ICT（情報通信技術）の活用による介護現場の生産性向上を支援するとともに、介護関係団体と連携した介護人材の確保や育成に関する取り組みを推進します。

また、介護医療院の開設に向けて関係機関と協議するなど、地域に必要な介護サービス基盤の整備を推進します。



■介護保険料

令和6年度からの介護保険料は、国の制度改正に伴い、低所得者の負担を低くし、高所得者の負担が高くなるように、所得区分の一部変更を行います。

1人あたりの平均的な保険料月額（基準額）は、5,750円で現状と変更ありません。

65歳以上の皆さんへ 介護保険料納入通知書 （仮算定）を送付します

4月上旬から介護保険料納入通知書（仮算定）を順次、お送りします。介護保険料の金額や支払方法などが記載されていますので、ご確認ください。「納付書」が同封されている方は納期限までに金融機関で納めてください。

【仮算定とは】

65歳以上の皆さんに納めていただく介護保険料は、前年（令和5年分）の所得に基づいて決まります。しかし、この時期には前年の所得がまだ確定していないため、仮に前年度の介護保険料をもとに計算します。

令和6年度の年間介護保険料は、前年の所得が確定後、7月中旬に発送する「介護保険料納入通知書（本算定）」でお知らせします。

問合せ 高年介護課

☎ 35-3178



指定温泉保養施設などの利用券を配布します

指定温泉保養施設などを半額で利用できる助成券を配布します。

対象

市内に住所がある次のいずれかに該当する方(4月1日現在)

①65歳以上(昭和34年4月1日以前の生まれ)

②身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の所有者

交付・利用期間

令和7年3月31日(月)

交付場所

①高年介護課(本庁1階、各支所地域振興課、身障会館(上二之町))

②総合福祉センター(昭和町2)

③山王福祉センター(森下町1)

※①(土)祝休み ②祝休み

③(日)祝休み

利用回数 年間20回まで(1冊20枚 づつ)

民生委員が高齢者のお宅を訪問します

高齢者の安全な生活を支援するため、民生児童委員が訪問や電話などで、高齢者世帯の状況や緊急時の連絡先などを確認します。ですので、ご協力をお願いします。

す。

対象 市内在住の70歳以上

期間 4月～5月上旬

問合せ 高年介護課

57-5200

※受け取りには、本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証

や健康保険証など)、障がい者は身体障害者手帳などの提示

が必要です。代理人が受領する場合も、利用者本人の確認書類

が必要です。

※1人年1冊限り

指定温泉保養施設

宿儺の湯・ジョイフル朴の木・荒城温泉恵比須之湯・ひだ荘川温泉桜香の湯・塩沢温泉七峰館・

四十八滝温泉しづきの湯・遊湯館・くるみ温泉・ひだまりの湯・自家

源泉臥龍の湯・臥龍の郷・奥飛驒ガーデンホテル焼岳・ひらゆの森・

中崎山荘・奥飛驒の湯

指定公衆浴場

鷹の湯・ゆうつと・あ稲荷湯

※詳細は、お問い合わせいただくか、市HP(QR)をご覧ください。

問合せ 高年介護課

57-5200

57-5200

57-5200

57-5200

57-5200

57-5200

57-5200

57-5200

57-5200

57-5200

57-5200

57-5200

57-5200

57-5200

57-5200

高齢者健康教室が新しくなりました！

令和6年4月より、高齢者健康教室事業を以下のとおりリニューアルします。元気でいきいきとした毎日を過ごすためにご参加ください。

対象 市内在住の65歳以上

参加費 無料

定員 20人

申込み 前日までに電話

※開催日により、申込先が異なりますので、ご注意ください

※教室の詳細は5月号で紹介を予定しています

17

2024.4

介護者のほっとする談話室

日時 4月10日(水)、20日(土) 10:00～15:00

場所 まちスポ飛驒高山(天満町1)

問合せ NPO法人まちづくりスポット ☎62-8550

17

2024.4

介護者のほっとする談話室

日時 4月10日(水)、20日(土) 10:00～15:00

場所 まちスポ飛驒高山(天満町1)

問合せ NPO法人まちづくりスポット ☎62-8550

17

2024.4

介護者のほっとする談話室

日時 4月10日(水)、20日(土) 10:00～15:00

場所 まちスポ飛驒高山(天満町1)

問合せ NPO法人まちづくりスポット ☎62-8550

17

2024.4



教室名	内容	開催日	時間	場所	問合せ
体操広場	ストレッチや軽体操	① 4月16日(火)	10:00～11:00	総合福祉センター	①③⑥は 社会福祉協議会 ☎35-0294
		② 4月19日(金)	13:30～14:30	山王福祉センター	
脳トレ広場	脳トレーニング ・簡単な脳トレプリント ・体と頭を同時に使う運動	③ 4月23日(火)	10:00～11:00	総合福祉センター	②④⑤は 福祉サービス公社 ☎57-5502
		④ 4月26日(金)	13:30～14:30	山王福祉センター	
フレイル予防教室	オーラルフレイルって何？	⑤ 4月10日(水)	13:30～15:00	山王福祉センター	
	フレイルって何？	⑥ 4月26日(金)		総合福祉センター	

※フレイル予防教室では、健康学習や体操、脳トレを行います。

内容	相談日	場所	時間	問合せ
精神科医師 による相談	3日(水)	保健センター (花岡町2)	13:30 ～ 15:30	飛驒保健所 ☎33-1111 (内311)
	10日(水)	朝日保健センター		
精神保健福祉士 による相談	22日(月)	保健センター (花岡町2)		健康推進課 ☎35-3160(*)

*4月19日(金)までにご予約ください。

精神保健福祉士の相談では、こころの健康を目的とした、家庭や職場、学校での人間関係の悩みも伺います。話すだけでも気持ちは軽くなります。「病院に行くのは気がひける」「話を聴いてほしい」という方、また家族の方による相談、電話による相談も可能です。お気軽にご相談ください。



4月の特定健診・健康診査

4月上旬より、問診票を対象者へ順次発送します。

また、次の方は自己負担が無料です。

・市国保加入者で40歳以上の初回受診者

・25歳以下の方

※上記の該当者は、問診票に「自己負担無料」と記載されています。

今まで健康診断を受けなかった方も、自分の健康のために健康診断を受けましょう。

各会場での受付時間は、午前8:00～10:30です。

(注)●の日の受付時間は午前8:00～9:30です。

肺がん検診(胸部レントゲン検査)や健康診査(39歳以下)も受けられます。

高山地域

健診日	健診会場
●19日(金)	滝町公民館(滝町)
22日(月)	漆垣内公民館(漆垣内町)
23日(火)	
24日(水)	石浦町公民館(石浦うらら館)
25日(木)	

高根地域

健診日	健診会場
24日(水)	日和田公民館(日和田)
25日(木)	高根支所(上ヶ洞)

相談名	対象者	期日	受付時間	持ち物	場所
健康相談など	母子健康手帳交付 母子健康手帳の交付を受けていない妊婦	2日(火)	13:15～13:30	妊娠証明書(妊娠届出書) 上のお子さんの母子健康手帳 個人番号確認書類※	保健センター ※問合せは、こども家庭センターへ ☎57-8001
		15日(月)			
	助産師相談 相談ごとのある妊婦・産婦	1日(月)	9:30～11:00	母子健康手帳 産婦の方はバスタオル	保健センター(※) 各支所
		15日(月)			
乳幼児健康相談	育児、食生活などについての悩みや相談ごとのある方	毎週(月)～(金) (祝日を除く)	9:00～12:00	乳幼児の相談は母子健康手帳・バスタオル	保健センター(※) 各支所
		毎週(木) (祝日を除く)			
一般健康相談	健診結果や生活習慣の改善方法などについての相談ごとのある方	毎週(月)～(金) (祝日を除く)	9:00～12:00	健康診査の結果、お薬手帳など	保健センター ☎35-3160 各支所
		毎週(木) (祝日を除く)			

※①～③のいずれかの書類

①マイナンバーカード ②個人番号通知カード(氏名と住所が住民票の情報と一致しているもの) ③個人番号が記載された住民票

*②と③の場合は、顔写真付き本人確認書類(運転免許証など)または顔写真のない公的書類(健康保険証、年金手帳など) 2つ以上

※乳幼児の相談は、こども家庭センター(本庁1階・☎57-8001)でも行っています。

診療名	対象	期日	受付時間	持ち物	場所
医科診療	休日に急病になった方	7日・14日・21日 ・28日・29日(月祝)	8:30～11:00 ※電話予約要	①マイナンバーカードまたは健康保険証 ②医療受給者証(受給者のみ) ③お薬手帳(お持ちの方)	休日診療所 (保健センター内) ☎35-3175
歯科診療	日曜日に歯が痛くなった方 小児のフッ素塗布希望の方	7日・14日 21日・28日	8:30～11:30		

※医科診療は電話予約制で、診療時間は予約時にお伝えします(予約時間8:30～11:00 ☎35-3175)。救急医療に関する電話相談「救急安心センターぎふ」☎7119の開始にともない「高山地域救急病院案内」☎34-3799は終了しました。診療可能な医療機関はホームページ「ぎふ救急ネット」でも検索できます。

がん患者医療用補正具購入費を助成します

がん治療に伴う脱毛や乳房切除を受けた方の医療用補正具の購入費を助成します。今までに他自治体で助成を受けてない方が対象です。

対象補正具

令和6年4月以降に購入したもの

①医療用ウィッグ(全頭用)

②乳房補正パッドまたは人工乳房

助成額 補正具ごとに最大2万円

申込み 令和7年3月31日(月)までに必要書類を窓口

問合せ 健康推進課 ☎35-3160

高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種

対象 次のいずれかに該当する方

①65歳(65歳の誕生日の翌月上旬に予防接種を郵送します)

②60歳以上65歳未満で、心臓や腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある

※肺炎球菌ワクチン(23価肺炎球菌ワクチン)を接種済みの方は、定期接種の対象にはなりません。

接種期間 65歳の誕生日～66歳の誕生日前日

料金 自己負担2,750円(生活保護受給者は無料)

問合せ 健康推進課 ☎35-3160

住民税非課税・生活保護世帯の方へ 初回産科受診料を助成します

初回の妊娠判定のための受診費用の一部を助成します。

対象 次の全てに該当する市民

・妊娠判定のために産科医療機関を受診した受診日に市内に住民票がある
・住民税非課税世帯または生活保護世帯

助成額 上限1万円

申込み QR

問合せ こども家庭センター

☎57-80001

新型コロナウイルス感染症の ワクチン接種体制が変わります

全額公費での接種が終了したことから、インフルエンザと同様に医療機関での個別接種のみとなります。

対象 65歳以上(60～64歳の方も該当する場合があります)

接種時期 令和6年の秋

※詳細は、定期接種開始時期に、対象者へ案内を送付します。

問合せ 健康推進課 ☎35-3160

健康まつり月間参加団体募集

9月を健康まつり月間と称し、市内で健康イベントを開催します。その参加団体を募集します。

申込み 4月8日(月)までにQR

※詳細は市HP(QR)をご覧ください。

問合せ 健康推進課

☎35-3160

子宮頸がん予防接種

【定期接種】

対象 小学6年～高校1年生の女子(標準的な接種年齢である中学1年生の女子へ予防接種を送付します)

※接種時の年齢とワクチンの種類によって接種回数が異なります。

【キャッチアップ接種】

キャッチアップ接種とは、平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女性で、小学6年～高校1年の頃にワクチン接種の機会を逃した方向けの接種のことです。該当者は、令和7年3月31日まで無料で接種できます。

◆ワクチンの詳細はHPから接種に伴う接種部位の痛みや腫れなどが起こることがあります。接種について不安なことやワクチンに関する相談先、Q&Aは厚労省HP(QR)をご確認ください。

【任意接種の助成】

平成9年4月2日～平成17年4月1日生まれの女性で、高校2年生相当の4月1日～令和4年3月31日に子宮頸がん2価・4価ワクチンを自費で接種された方は、助成の対象となる場合があります(申請期限：令和7年3月31日)。詳細は、市HP(QR)をご覧ください。

問合せ 健康推進課 ☎35-3160



あなたのため、大切な人のため 「がん検診」を受けましょう

市では、次のがん検診を実施しています。申込書を提出済の方には案内を送付していきますが、新規申込も受けつけています。



がん検診種類	対象者	自己負担額
肺がん※1 (胸部レントゲン)	40歳以上	無料
胃がん※2	40歳以上	69歳以下1040円、70歳以上520円
大腸がん	40歳以上	69歳以下310円、70歳以上210円 *昭和58年4月2日～昭和59年4月1日生まれの方は無料
前立腺がん	50～65歳の男性	520円
子宮頸がん	20歳以上の女性	69歳以下830円、70歳以上410円 *平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの方は無料
乳がん	30歳以上の女性	69歳以下830円、70歳以上410円 *昭和58年4月2日～昭和59年4月1日生まれの方は無料

申込み 事前にTEL・QR

※1肺がん検診(胸部レントゲン検査)を受診する65歳以上の方は結核健診を兼ねて実施します。

※2バリウムでの胃がん検診が困難な方を対象とした胃内視鏡検査(40～74歳)の詳細は、広報たかやま6月号に掲載予定です。

問合せ 健康推進課 ☎35-3160





成人水泳教室

気持ちよく水と一体になり、楽しみながら健康増進につなげましょう。

- 内** ①初級コース…キックや息つき、手の回し方などを練習し、25mを目ざします。初めての方大歓迎
②中級・上級コース…クロールのレベルアップと100mの個人メドレーにトライ

- 日** 全24回(週1回)
日曜教室 5/12～10/27(各コース13:00～14:00)
月曜教室 5/13～10/28(各コース13:30～14:30、18:00～19:00)

講 はせがわ なおこ
長谷川 直子さん(日本スポーツ協会公認水泳教師)

かとだ あきまさ
門田 明正さん(日本スポーツ協会公認水泳コーチ)

- 対** 年齢制限なし
定 各15人(超えた場合は抽選)
場 奥飛驒トレーニングセンタープール(奥飛驒温泉郷村上)

- ￥** 各コース10,000円(8回)
申 営業時間内にTEL(毎週火・水曜休館日、平日13:00～20:00、土日祝11:00～17:00)

問 奥飛驒トレーニングセンタープール ☎0578-89-2145



リフォーム製品フェア

「100円均一」「300円均一」「その他」の3分類ごとに、リフォーム製品の抽選販売をします。また、「おもちゃ病院」提供のおもちゃは無償です。

- 対** 市民(1人各分類1点まで)
日 4/15(月)～4/21(日) 8:30～16:00
※最終日は正午まで
場 資源リサイクルセンター(三福寺町)
抽 4/21(日) 13:00

同一製品に複数応募があった場合は抽選となります。当選者には電話連絡する他、市HPに当選者の整理番号を掲載。

問 資源リサイクルセンター ☎35-1244



ツナガルcafé

ひきこもりなどの悩みを抱える方やそのご家族が気楽に交流できる場です。オンラインでの参加も可能です。

- 日** 4/14(日) 10:00～12:00
場 総合福祉センター(昭和町2)
申 オンライン参加の場合のみ必要
4/12(金)までにTEL・MAIL
問 ツナガルcafé実行委員会
☎32-8736
✉ prism@hida-jikoukai.or.jp



ひきこもり居場所事業 「いくるばひだ・たかやま」

「いくるばひだ・たかやま」はひきこもりなど生きづらさを抱えるひとの居場所です。本人の居場所、家族相談、家族同士の交流(体験・情報共有)など、過ごし方は自由。お気軽にご利用ください。

※時間内出入り自由

- 対** 社会との関わり方に悩んでいる本人とその家族
日 4/27(土) 13:00～16:00
場 こくふ交流センター(国府町広瀬町)
問 NPOアースアズマザー岐阜
☎0578-86-9120



第1回働き方 改革セミナー

「働き方改革・業務効率化を目指すDX基礎」をテーマにセミナーを実施します。今話題の生成AIの基礎を学び、今後の業務に活かしてみませんか。

- 日** 4/22(月) 13:30～15:30
場 市民ホール(本庁地下)
講 Green Tea合同会社
代表 小野澤 礼央さん

申 QR
※Wifiにつながるノートパソコンを持参してください(タブレットも可)

問 雇用・産業創出課 ☎35-3182



情報のひろば

イベント・講座、募集、お知らせなど暮らしに役立つ情報をお届けします。
※特に記載のないものは、無料・申込不要です



荒城農業体験交流館 体験教室

- 対** 市内在住・在勤者
場 荒城農業体験交流館(国府町八日町)
申 4/10(水)までにTEL・FAX(定員を超えた場合は抽選)
問 荒城農業体験交流館
☎72-1066 FAX72-1067

◆飾り巻き寿司教室
季節の飾り巻き寿司を作ります。

- 日** 4/17(水) 13:30～15:30
定 12人 ￥1,600円

◆筆ペンアート教室(己書幸座)
筆ペンで絵を描くように文字を描く書です。

- 日** 4/18(木) 10:00～11:30
定 8人 ￥500円

◆シルエットアート教室
切り絵に着色するクラフトアートです。

- 日** 4/18(木) 19:00～21:00
定 8人 ￥1,100円

◆そば打ち教室(全4回)
4回講座でそば打ちの初歩を学びます。

- 日** ①4/22(月) ②5/7(水)
③5/20(月) ④6/3(月)
各13:00～15:30
定 9人 ￥1,050円

◆お菓子づくり教室
春の和菓子を作ります。

- 日** 4/25(木) 13:00～15:30
定 6人 ￥2,000円



荒城農業小学校 令和6年度入学児童募集

4月から翌年2月まで年間15回。農作業・自然体験・里山の暮らしなどの体験のほか、収穫した野菜の販売体験や調理実習などの授業を行います。自然の中で観察や遊びを通して地域の文化に触れます。

- 対** 飛驒地域の小学生
日 ～令和7年2月(全15回)
時 9:00～15:00
場 荒城農業体験交流館(国府町八日町)
定 80人 ￥5,140円
申 4/10(水)までにTEL・FAX
問 荒城農業体験交流館
☎72-1066 FAX72-1067

「第4弾飛騨高山 教育旅行クーポン」取り扱い加盟店募集

教育旅行クーポンを発行・配布し、市内の民間観光施設、飲食店、土産品店などの利用促進を図ります。

- 内 市内に教育旅行で来る児童生徒および引率者に対して配布するクーポン(1,000円分/1人)の取り扱い加盟店を募集
- 日 登録申請期間 4月上旬～令和7年2/28(金)
- 申 申請書兼誓約書を、飛騨・高山観光コンベンション協会または、観光課窓口(申請書などは市HPに掲載)
※予算がなくなり次第終了
- 問 観光課 ☎35-3145



飛騨春慶弦楽器出前コンサートお届け先募集

市の貴重な財産である飛騨春慶弦楽器を使い、一流の音楽家(オーケストラ・アンサンブル金沢)が、市内各所へ出前コンサートをお届けします。

- 対 市民、市民団体
- 日 申込者と調整
- 場 市内希望場所
※奏者との調整によっては希望に添えない場合があります
- ¥ 無料(会場費が必要な場合は申込者負担)
- 問 文化協会 ☎34-6550
✉mail@takayama-bunka.or



▲昨年のお出前コンサートの様子



高山町会文書の公開

高山町会文書は江戸から明治時代の高山の歴史を知る上で重要な史料群で、順次公開しています。

今回新たに公開する当時の絵図から、飛騨国の状況あるいは高山町の町割などをうかがい知ることができます。

- 日 4/7(日)～ 9:00～19:00
- 場 まちの博物館(上一之町)
- 申 4/1(月)～閲覧申請受付
閲覧希望日の1週間前までに申込書を窓口・FAX・MAIL
※閲覧できる資料は市HPに掲載
- 問 まちの博物館 ☎32-1205

岐阜県博物館移動展「UKIYO-E ～多岐多様～」開催

浮世絵は、外国でも芸術的評価が高く、日本文化を象徴するコンテンツの一つです。浮世絵に描かれた飛騨や美濃の魅力を発信する展示会です。

- 日 前期: 4/6(土)～5/6(月)
後期: 5/8(水)～6/9(日)
9:00～19:00
- 場 まちの博物館(上一之町)
※期間中、県博物館学芸員によるギャラリートークを開催予定
- 問 まちの博物館 ☎32-1205

無事故無違反180日コンテスト 参加者募集

180日間の無事故無違反に挑戦するコンテスト参加者を募集します。達成チーム・達成者には、抽選で5,000円分の商品券が当たります。

- 対 運転免許保有者で高山市・白川村在住または在勤者
◆団体の部(会社・一般)5人1チーム
◆個人の部(一般・高齢者)
※高齢者は65歳以上が対象
- 日 5/1(水)～10/27(日) 180日間
※募集期間は4/1(月)～5/10(金)
- ¥ 1人670円(運転記録証明書の発行手数料)
- 申 5/10(金)までに申込書に申込者全員分の参加料を添えて窓口(自署の場合は押印不要)
※申込書は高山地区交通安全協会事務局まで
- 問 高山地区交通安全協会事務局 ☎36-2077

飛騨・高山 合同企業説明会

2025年3月に卒業予定の学生のほか、UIターン就職希望者や一般求職者、飛騨地域の企業について知りたい高校生を対象とした合同企業説明会を開催します。参加企業ごとにブースを設けますので、人事担当者と直接面談できます。3企業以上訪問した来場者へ特典も用意しています。

- 対 2025年3月卒業予定の学生(大学・短大・専門学校など)とその保護者、UIターン就職希望者・一般求職者・飛騨地域の企業について知りたい高校生など
- 日 4/16(火)、4/17(水)
13:30～16:00
- 場 市民文化会館(昭和町1)
- 問 市雇用促進協議会 ☎35-3182



ひとり親の就業支援講座

ひとり親の方を対象に、就業に役立つ講座を開講します。

- 内 福祉・医療系の資格試験対策講座に加え、パソコンや簿記などの実務講座があります。詳しくはお問い合わせください。
- ¥ 無料(テキスト代・検定料などは自己負担)
- 申 4/5(金)～25(木)にTEL
- 問 県ひとり親家庭等就業・自立支援センター ☎058-268-2569



スポーツ少年団 合同説明会&体験会

スポーツ少年団に興味のある方は、ぜひお越しください。

- 日 4/20(土) 10:00～11:30
- 場 ビッグアリーナ(中山町)
- 内 高山柔道・高山陸上・高山スキー・高山空手道・江名子ホークス(野球)・高山合気道・高山卓球・高山バレーボール・Mates(バレーボール)・卓球・陸上・空手・バレー
※ボールの種目は体験ができます(動きやすい服装、上履き持参でお越しください)。
※時間内出入り自由
- 問 ビッグアリーナ ☎36-4307

日本赤十字社高山地区無線奉仕団団員募集

主に無線を通して赤十字の使命とする人道的立場に基づき、災害時に救護安全活動を行い、地域社会の福祉の向上に寄与していただける奉仕団団員を募集します。

内 ・非常災害時において、非常通信を行い、被災情報収集および災害救護復旧活動に協力する。

・所在不明者の捜索など状況により人命救助、安全活動に協力する。
・円滑な推進を図るため、訓練を行う。

対 以下の条件を満たす方

・第四級アマチュア無線技士以上取得者
・アマチュア無線局開局者

問 日本赤十字社高山地区無線奉仕団
☎35-3356

無料可燃ごみ処理券の回収にご協力を

令和5年度の、余った無料可燃ごみ処理券(緑色)は、4月～5月に小中学校のPTAや保育園の保護者会などが回収します。

各団体には、回収枚数に応じた報奨金が市から交付され、それぞれの団体の活動に役立てられます。

・回収する団体は地域ごとに異なります。
・回収方法などは、実施団体に確認のうえ預けてください。

・預ける際は、バラバラにせず、1シート10枚の台紙のままお渡しください。

問 ごみ処理場建設推進課
☎35-3138



イベントなどで露店営業する際は、事前申請が必要です

市内で開催される祭礼・イベント(高山祭や二十四日市など)に露店を出店する際は、事前申請が必要です。※出店許可とは異なります

また、行事主催者は、警察などと緊密に連携し、露店などを出店しようとするものが暴力団もしくはそれらの団体と密接な関係がないことを確認することが必要です。詳しくは、下記までお問い合わせください。

問 市露店等営業円滑運営委員会
☎35-3145(観光課)

地域課題解決型活動プラン募集(2次募集)

市民生活や地域活動などにおける様々な地域課題の解決のため、令和6年度に実施する活動プランの2次募集を実施し、「地域課題解決型事業活動プランコンテスト」を開催します。

特に優秀なプランは、モデル事業として助成を行い、活動を支援します(経費の1/2以内、上限100万円を助成)。詳細は[HP]をご確認ください。

対 市民、市内に拠点を置く事業者および団体が地域の課題解決に向けて新たにに取り組む活動

申 ～5/31(金)に応募用紙を窓口、郵送、[MAIL]

問 地域政策課 ☎35-3183

✉ chiikiseisaku@city.takayama.lg.jp



4月の献血

次の日程で移動採血車が来所します。ご協力をお願いします。400ml献血限定です。

◆4/3(水)

高山警察署(大新町5)

9:00～正午

飛騨信用組合・中山支店(下岡本町)

14:00～16:30

◆4/4(木)

駿河屋アスモ店(昭和町2)

13:00～16:00

◆4/8(月)

久美愛厚生病院(中切町)

13:00～16:30

◆4/10(水)

山王福祉センター(森下町1)

9:00～11:00

ルビットタウン高山(岡本町3)

13:00～16:00

問 日本赤十字社高山市地区事務局(福祉課内) ☎35-3356



「緑の募金」にご協力ください

「緑の募金」は森林を守り育てることを目的に、年間を通じて受け付けています。

5/31(金)までを春の募金運動期間として、下記の場所に募金箱を設置します。ご協力をお願いします。

場 本庁(1階インフォメーション、2階森林政策課)、各支所

問 森林政策課

☎35-3143

【緑の募金の活用】

令和5年度は3,591,745円集まりました。この募金は、小・中学校のみどりの少年団活動支援、小学校1年生にプレゼントするスギの木で作った鉛筆とものさし、幼・保育園児への木育イベントなどに活用しています。



市民憲章推進協議会 会員募集

市民憲章推進協議会では、花いっぱい運動や施設の市民公開などの事業を行っています。市民憲章の理念に賛同し、条文の具現化の推進と一緒に取り組んでいただける新規会員を募集します。

対 事業者・団体

￥ 一般会員(主に非営利団体)：

1□1,000円から

特別会員(主に営利事業者)：

1□10,000円から

申 4/19(金)までに[QR]

問 市民憲章推進協議会事務局(生涯学習課内)

☎35-3155





森林作業道維持修繕事業補助金

近年多発する自然災害を踏まえ、壊れにくく、持続的に活用できる災害に強い森林作業道づくりを目指し、崩土や倒木の処理、路面や路側の補修、雨水処理のための排水施設にかかる費用を助成します。

対 市内民有林の森林作業道を管理する市内の団体および林業事業体(個人は対象外)

対象の森林作業道は森林施業(伐採、造林、保育など)を行うために、林道などから作業現場へ向けて開設された低規格(幅員3メートル程度)の作業用道路

内 対象経費の4/5(上限100万円)

申 5/31(金)までに申請書を森林政策課・各支所基盤産業課・QR

問 森林政策課 ☎35-3143



固定資産税評価額の縦覧

所有資産の評価額を、他の資産と比較することができます。

日 ～5月31(金)(土日祝日除く)
8:30～17:15

場 税務課、各支所地域振興課

対 納税者本人、納税者の委任状を持参した代理人

※運転免許証・マイナンバーカードなど本人確認ができるものを持参ください

※税務課では市内全域の縦欄が可能です、各支所ではそれぞれの地域のみ縦欄できます

問 税務課 ☎35-3627



国民年金の学生納付特例制度

4月から国民年金保険料は460円引上げられ月額16,980円になります。所得が一定額以下の学生は、申請することにより保険料の納付が猶予されます。(猶予期間中は、将来受け取る年金額に含まれないため、10年分は遡って追納することができます。)

対 国内に住む、20歳以上の学生

申 個人番号または年金番号がわかる書類(マイナンバーカード・年金手帳・基礎年金番号通知書など)と令和6年度の在学証明書または学生証を持参し、高山年金事務所または国保年金課、各支所窓口で申請※引き続き特例の承認を受ける方は、4月中に日本年金機構から送付されるハガキに、必要事項を記入して返送

問 高山年金事務所 ☎32-6111

国保年金課 ☎35-3137

ねんきんダイヤル

☎0570-05-1165



人工透析療養者タクシー利用乗車券の交付について

人工透析療法を受けるため、医療機関に通院する際のタクシー料金の1/3を助成します。

対 高山地域に居住し、腎臓機能障がいによる身体障害者手帳の交付を受け、人工透析療法を受けるために市内の医療機関へ通院する方[対象外]

- ・家族による外出の支援が得られる方
- ・障がい福祉サービスの居宅介護による通院等乗降介助を利用できる方
- ・介護保険の訪問介護による通院等乗降介助を利用できる方
- ・福祉有償運送の利用ができる方
- ・徒歩やバスで通院が可能な方、自ら車両の運転ができる方

申 身体障害者手帳を持参の上、福祉課、各支所地域振興課へ

問 福祉課 ☎35-3356



後期高齢者医療保険料の年金天引開始

令和5年6月1日～10月2日に75歳になった方は、4月より、支給される年金から保険料が天引き(特別徴収)されます。※年金事情により天引きにならない場合もあります
対象者には、4月上旬に特別徴収(開始)通知書をお届けします。

問 国保年金課 ☎35-3137



春の全国交通安全運動

新入学(園)シーズンを迎え、子どもが巻き込まれる交通事故が懸念されます。一人ひとりが正しい交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故を防止しましょう。

日 4/6(土)～15(月)

※4/10(水)は交通事故死ゼロを目指す日

内 ・子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践

・歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行

・自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

問 協働推進課 ☎35-3412



国民健康保険料決定通知書(仮算定)をお届けします

前年度の保険料をもとに4月～6月の保険料を算定(仮算定)しました。通知書を4月中旬頃に世帯主宛に郵送しますので納付をお願いします。

7月以降の保険料は、前年所得・保険料率などが確定した後に決定(本算定)し、7月に改めて通知します。

なお、納付が困難な場合は、減免・猶予の相談をご検討ください。

問 国保年金課

仮算定通知について ☎35-3137

減免・猶予について ☎35-3495

i

高山駅西地区複合・多機能施設整備基本計画(骨子)のパブリックコメントを募集

令和5年3月策定の「高山駅西地区まちづくり構想」に基づき、市民文化会館・公民館、総合福祉センターなどの機能を複合化・多機能化した高山駅西地区複合・多機能施設等の整備に向けて、市民意見交換などをを通じ検討してきました。

今回、高山駅西地区複合・多機能施設整備基本計画(骨子)を取りまとめましたので、パブリックコメントを行い、市民の皆さんから意見を募集します。

【資料の公表・閲覧場所】

- ・市民コーナー(本庁1階)
- ・総合政策課(本庁4階)および各支所地域振興課
- ・市HP
- ・市図書館「煥章館」
- ・文化会館
- ・勤労青少年ホーム／女性青少年会館
- ・総合福祉センター
- ・ビッグアリーナ

期 ～4月19日(金)

問 総合政策課 ☎35-3131



心

ことばの相談会

発音・ことばの育ちが心配、友達との関わりが心配…など、ことばの育ちに関する相談に、言語聴覚士がお受けします。

日 5/11(土)8:30～12:00

場 保健センター(花岡町2)

定 12人

対 次のすべてに該当する方

- ①年長・年中児と保護者で医療リハビリや療育施設への通園をしていない
- ②過去にことばの相談会に参加したことがない

申 4/3(水)～5(金)にTEL

問 健康推進課 ☎35-3160

車

軽自動車税納税通知書をお届けします

★軽自動車税の納付期限は4/30(火)

軽自動車税は、4/1現在の所有者に課税されます。4/15付けで納税通知書を発送しますので、4/30(火)までに納付をお願いします。

※令和5年1月より車検時に紙での納税証明書の提示が不要になりましたので、納税証明書の送付はありません(二輪のバイクの方は納税証明書が必要です、5月に送付します)

問 税務課 ☎35-3136

i

大規模開発構想届の縦覧

美しい景観と潤いのあるまちづくり条例に基づき、大規模開発事業の構想届出書の縦覧を行います。この開発事業の構想に対し、意見書を提出することができます。

日 ～4/15(月) 8:30～17:15

※意見書提出期限4/22(月)

場・問 建築住宅課 ☎35-3159

◆伐採木置場造成工事

〈開発事業者〉宮本建材(株)

代表取締役 宮本 篤史

〈内容〉伐採木の置場新設

〈場所〉高山市岩井町2063番地 他13筆

〈開発面積〉12,066.84㎡

犬

必ず受けましょう! 狂犬病予防注射

犬の飼い主には、犬の登録と毎年の狂犬病予防注射が義務付けられています。集合注射の日程は、案内ハガキまたは市HPで確認できます。都合のよい日程・場所で受けてください。

¥ 3,200円

※つり銭の無いようにご協力ください(新規の場合は、別途登録料3,000円が必要)

◎案内ハガキを持参ください(登録済の場合)。

◎必ず犬を制御できる方が連れてきてください。

◎犬の登録・狂犬病予防注射は動物病院でも受けることができます。

◎転居や譲渡など登録内容に変更がある場合は手続きが必要です。詳しくはお問い合わせください。

問 健康推進課 ☎35-3160

委員会・審議会を公開しています

開催日	会議名ほか	時 間	場 所	担当課
1日(月)	幹部会議(市長、副市長、教育長、部長級)	10:00～	本庁4階 特別会議室	総合政策課 ☎35-3131
25日(木)	農業委員会	13:30～	本庁地下 市民ホール	農業委員会事務局 ☎35-3141
30日(火)	教育委員会	13:30～	本庁3階 行政委員会室	教育総務課 ☎35-3153

※傍聴は先着順となります

※議題など詳細については、担当課へお問い合わせください

4月の無料相談カレンダー



相談の種類	内 容	相談の種類	内 容
① 福 祉	介護や福祉に関することについての相談	⑥ 不 動 産	不動産に関する悩み事について宅地建物取引士に相談
② 弁 護 士	弁護士による法律相談	⑦ 行 政	行政機関に対するご意見や要望を相談
③ 司 法 書 士	司法書士による法律相談	⑧ 創 業 ・ 事業承継	商工会議所や商工会の経営支援員に相談
④ 犯 罪 被 害	犯罪や交通事故の被害者やそのご家族を対象とした相談	⑨ 仕 事	就職について、ハローワーク高山の相談員に相談
⑤ 人 権	人権について、人権擁護委員に相談	⑩ 結 婚	結婚について、専門の結婚相談員に相談

※一部の相談については、5月初旬の日時を掲載しています

	相談内容	予約	地 区	日 時		場 所	問合・その他
①	福 祉	不要	—	平日常設	8:30～17:15	市役所(花岡町2)	福祉サービス総合相談支援センター ☎35-3002
②	弁 護 士	要※	—	16日(火)	13:00～16:00	市役所(花岡町2)	福祉課 ☎35-3139 ※申込みは5日(金)まで
③	司 法 書 士	要※	—	20日(土)	13:00～16:00	市民文化会館(昭和町1)	県事務局 ☎058-248-1715 ※申込みは15日(月)まで 13:00～16:00
④	犯 罪 被 害	不要	—	24日(水)	11:00～15:00	市役所(花岡町2)	ぎふ犯罪被害者支援センター ☎0120-968-783
⑤	人 権 要		清見	10日(水)	9:00～12:00	きよみ館(清見町三日町)	生涯学習課 ☎35-3155
			高山	26日(金)	13:00～15:00	山王福祉センター(森下町1)	
⑥	不 動 産 要		—	9日(火)	13:00～15:00	宅建協会飛驒支部事務所(昭和町2)	県宅地建物取引業協会飛驒支部 ☎36-1396
⑦	行 政 不要		高山	3日(水)、 17日(水)、 5月1日(水)	13:00～16:00	総合福祉センター(昭和町2)	総務課 ☎35-3133
			一之宮	8日(月)	10:00～12:00	一之宮支所(一之宮町)	
			清見	10日(水)	9:00～12:00	きよみ館(清見町三日町)	
			荘川		13:00～15:00	荘川福祉センター(荘川町新渚)	
			丹生川	18日(木)	13:00～16:00	丹生川支所(丹生川町坊方)	
⑧	創 業 ・ 事 業 承 継	要※	—	15日(月)	14:00～17:00	市役所(花岡町2)	雇用・産業創出課 ☎35-3182 ※申込みは8日(月)まで
⑨	仕 事	不要	高山	平日常設	8:30～17:15	市役所ワークサロンたかやま (本庁2階)	ハローワーク高山 ☎32-1144 高根地域予約先 高根支所 ☎59-2211 ※申込みは17日(水)まで
			丹生川	4日(水)、 5月2日(水)	13:00～15:00	丹生川支所(丹生川町坊方)	
			清見	5日(金)		きよみ館(清見町三日町)	
			国府	10日(水)、 24日(水)		こくふ交流センター(国府町広瀬町)	
			一之宮	11日(木)		一之宮支所(一之宮町)	
			久々野	12日(金)		虹流館くぐの(久々野町無数河)	
			朝日	18日(木)		燦燦朝日館(朝日町万石)	
		要※	高根	19日(金)	高根支所(高根町上ケ洞)		
		不要	上宝・奥飛驒温泉郷	25日(木)	上宝支所(上宝町本郷)		
			荘川	26日(金)	荘川総合センター(荘川町新渚)		
⑩	結 婚 要※	高 山	5日(金) 9日(火)、 16日(火)、 23日(火)	17:00～20:00	総合福祉センター(昭和町2)、大政(本町4)など ※予約時にお知らせします	リチェネット結婚サポートセンター (市結婚相談所委託先) ※予約時にお知らせします ☎0576-52-2022 ※予約は開催日の1週間前まで ※受付時間などの詳細は、 HP(QR)をご覧ください。	
		支所地域	12日(金)、 19日(金)、 26日(金)		予約者の希望する地域で開設しますので、予約時にご相談ください。		





今号でお知らせしている各種催しなどは、中止・延期または内容が変更となる場合があります。



カメラレポート



2/26 中体連全国スキー大会 入賞

中体連全国スキー大会に出場した宮中学校2年の大森和鼓さんが大回転競技8位、回転競技7位の成績を収めました。大森さんは岐阜県大会1位で全国大会へ出場。全国から強豪選手が集まる中、全国大会でも素晴らしい成績を残しました。



2/28 消防団が巡回中、 行方不明者を保護

夜道を一人で歩く高齢女性を発見し保護したとして国府支団第1分団第4班の団員4人が高山警察署から感謝状を受けました。消防団は市民の生命と財産を守ってくれるとても心強い存在です。



3/5 北保育園の園児による 火災予防パレード

北保育園の園児による、火災予防を呼びかけるパレードが行われ、「火の用心!」という元気な声とともに、拍子木を鳴らしながら宮川朝市通り、安川商店街などを元気に歩きました。



2/26 TMBJ(高山まち協防災士女子会) 減災サステナブルアワード優秀賞受賞報告

TMBJが、(一社)減災サステナブル技術協会主催の「防災・減災×サステナブル大賞2024」減災サステナブルアワード優秀賞の受賞を市長に報告しました。防災ワークショップや女性視点を取り入れた防災の啓発活動などの取り組みが評価されました。



2/27 市長が訪問します in 東山中

各種団体などグループの皆さんのもとへ市長が訪問する「市長が訪問します」を東山中で開催しました。生徒は社会科の学習で学んだことなどを発表したほか、発表後に市長と給食を食べながら、将来の夢や部活動のことなどについて話をし、交流を深めました。



2/29 高山工業高校の生徒が「村 半」の模型と木製家具を製作

高山工業高校の生徒に「村半」の模型と木製家具を製作いただいたため、市より感謝状を贈呈しました。「村半」を利用する際は、ぜひ作品をご覧ください!

市からのお知らせ

シリーズ「防災・こみ

生涯学習

子育て

高齢者

健康・医療

情報のひろば

相談カレンダー

カメラレポート



3/13 朝日中「あさたか魅力カレンダー」製作での学習発表

朝日中1年生が、「あさたか魅力カレンダー」製作による学習成果の発表のため、市長を訪問しました。カレンダーは、地域の魅力を月毎にまとめたものです。生徒は、学習を通じて地域の魅力を大切にしていきたいと話しました。



3/13 国府中 キンゾプロジェクト

国府中1年生は、国府町の魅力を再発見するため、これまで国府町のイメージキャラクター、「キンゾ」を使ったグッズ開発や、プロモーションに取り組んできました。今回は、国府の良さや課題について地域の方々と語り合いました。



3/14 木工芸術スクールからの家具の引き渡し式

木工芸術スクールの訓練生に、ベンチと子ども椅子を製作いただいたことから引き渡し式を開催し、市長より感謝状を贈呈しました。家具は、飛騨高山にぎわい交流館「大政」で使用できますので、お立ち寄りください！



3/7 障がい者雇用に関する優良な取り組みに「もにす認定」

厚生労働大臣が、障がい者雇用に関する優良な取り組みを行う中小事業主を認定する制度「もにす認定」の認定通知書交付式が行われ、市内で初めて(株)エコクが認定されました。



3/13 大ハグラウンドサッカー場 整備工事起工式

大ハグラウンドをサッカー競技場として整備する工事の起工式が行われました。サッカー場は令和6年12月頃に完成予定です。



3/14 身体に美味しい農産物コンテストで最優秀賞などを受賞

畑田農園の畑田草人さんが、(一社)日本有機農業普及協会主催のオーガニックエコフェスタ2024「身体に美味しい農作物コンテスト」中玉トマト部門で最優秀賞、秋冬季大玉トマト部門で優秀賞を受賞し、清水副市長へ受賞の喜びを報告しました。



このシリーズでは、市民の皆さんが安心して生活できるよう、道路などの地域インフラを支えている皆さんを紹介します。

今回取材に協力いただいたのは、高山管設備工業協同組合の皆さんです。蛇口をひねれば水が出る。つい当たり前に感じている「水」のある生活ですが、そんな「当たり前」を支えているまさに「縁の下の力持ち」。高山市の水を守るため、日々活動しています。

■高山管設備工業協同組合の仕事について教えてください

市内の業者44社が加盟している組合です。各家庭の水回り設備などの設置や修繕工事、市の水道工事、老朽化した水道管の修繕などを行っています。

■印象に残っている業務を教えてください

災害時の作業が印象に残っています。市民の皆さんの生活を少しでも早く元通りにするため、



▲水道管復旧工事の様子

夜中でもかけつけて作業を行います。東京都とほぼ同じ面積の広い高山市では対応が大変ですが、各地域に組合員がいるので協力して作業を行っています。高山市の水を守るという使命を感じています。

■今後の目標を教えてください

これからも市と協力しながら大切な水を守っていききたいです。水を守る誇りを次世代に伝えるため、高校生のインターシップの受け入れも引き続き行います。

また、納涼夜市など各種イベントに参加し、実際の配管材を使った配管体験を通して水に関心を持ってもらう取り組みを行いたいです。

■市民の皆さんへのメッセージをお願いします

水があるのが当たり前と思われがちですが、その「当たり前」を守るために日々使命感を持って仕事をしています。水道工事の際などは、一時的に断水をして作業をすることがあります。一刻も早く作業をし、皆さんに水を届けたいと思っていますのでご理解とご協力をお願いします。



▲水道施設見学の様子

市長室へようこそ



市長とお話しませんか。
皆さんの思いや取り組みなどをお聞かせください。

●市民と市長の面談日

4月22日(月) 16:30～18:00

4月24日(水) 13:30～16:10

QRからお申し込みください。
申込み多数の場合は抽選となります。

申込期限：4月8日(月)
抽選結果は10日(水)までにお知らせします。



▲申し込みはこちらから

問合せ 秘書交流課 ☎35-3130 FAX36-2060

3月1日現在の人口

総人口	83,133人 (-74)
男	39,735人 (-30)
女	43,398人 (-44)
世帯数	36,112世帯 (57)

()内は前月比

4月のこよみ

8日(月)	市内小・中学校始業式
9日(火)	市内小・中学校入学式
14日(日)、15日(月)	春の高山祭
23日(火)～ 5月6日(月)(予定)	栃尾温泉桜ライトアップ
4月中旬～ 5月中旬	新穂高温泉中尾夜桜ライトアップ

《5月の予定》

10日(金)	播隆祭・北アルプス飛騨側開山日
20日(月)	乗鞍山麓五色ヶ原の森開山祭

義援金・救援金募金箱を設置しています

市では、災害などで支援を必要とする人のために、インフォメーション(本庁1階)と各支所地域振興課に募金箱を設置しています。

集まった義援金・救援金は、日本赤十字社岐阜県支部を通じて被災者支援に役立てられます。

義援金・救援金名称	募金箱設置期間
令和6年能登半島地震義援金	12月27日(金)まで

問合せ 日本赤十字社高山市地区事務局(福祉課内) ☎ 35-3356



編集・発行／高山市市長公室広報公聴課
〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
TEL／0577-32-3333(代)
FAX／0577-36-2060 (市長室直通)
FAX／0577-35-3174 (広報公聴課直通)

E-mail／kouhou@city.takayama.lg.jp
HP／<https://www.city.takayama.lg.jp/>
防災行政無線の内容は電話でも確認できます
☎050-5536-7071